

EdTech 導入補助金2022

令和3年度補正 学びと社会の連携促進事業
(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業) 費補助金

効果報告レポート

【事業者名】

ブリタニカ・ジャパン株式会社

【ツール名】

ブリタニカ・スクールエディション

【ツールの機能分類】

発展的な学び

2023年2月

個別最適な学びを実現する オンライン百科事典



ブリタニカ スクールエディション

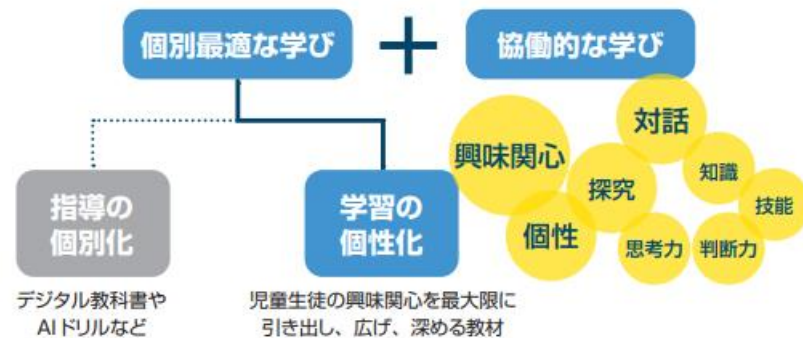
【ブリタニカ・スクールエディションとは】

オンライン（クラウド）上で利用できる、
信頼できる百科事典データベースと
図鑑・年表・統計資料等が入ったデジタル教材です。

- ・ソフトのインストール必要なし
 - ・PCだけでなくタブレット端末でも利用可能
- ※推奨ブラウザ：Microsoft Edge/Safari/Google Chrome

【個別最適な学びと協働的な学びの実現へ】

先生による「指導の個別化」のための AI ドリルなどに偏りがちな「個別最適化」…。
ブリタニカ・スクールエディションは、児童生徒を主体とした「学習の個性化」を実現。
さらに、対話が生まれる「協働的な学び」へと導きます。



安全で確かな情報

ネット検索だと、時間がかかる…。
本当に正しい情報かどうか不安…。

↓

専門家による執筆と、ブリタニカ編集者による徹底した原稿チェック。本物の情報に触れる習慣が身につきます。

リサイクル

著作権処理されたコンテンツ

授業での配布プリントや制作物などに、画像やイラストを使いたいけれど、著作権が気になります…。

↓

全ての画像が学校の授業で自由に使えるので、先生はもちろん、児童生徒も安心して使えます。

「知りたい」気持ちを育む

教科書に載ってないことも知りたい！

まだ読めない漢字もいっぱい。
キーボード入力ってむずかしい…

↓

小学生でも簡単に使える各種機能・コンテンツ。「知りたい」情報に加え、偶然に出会う情報たちが、好奇心・探究心を広げ、可能性の扉をひらきます。

学びを深める協働的な学び

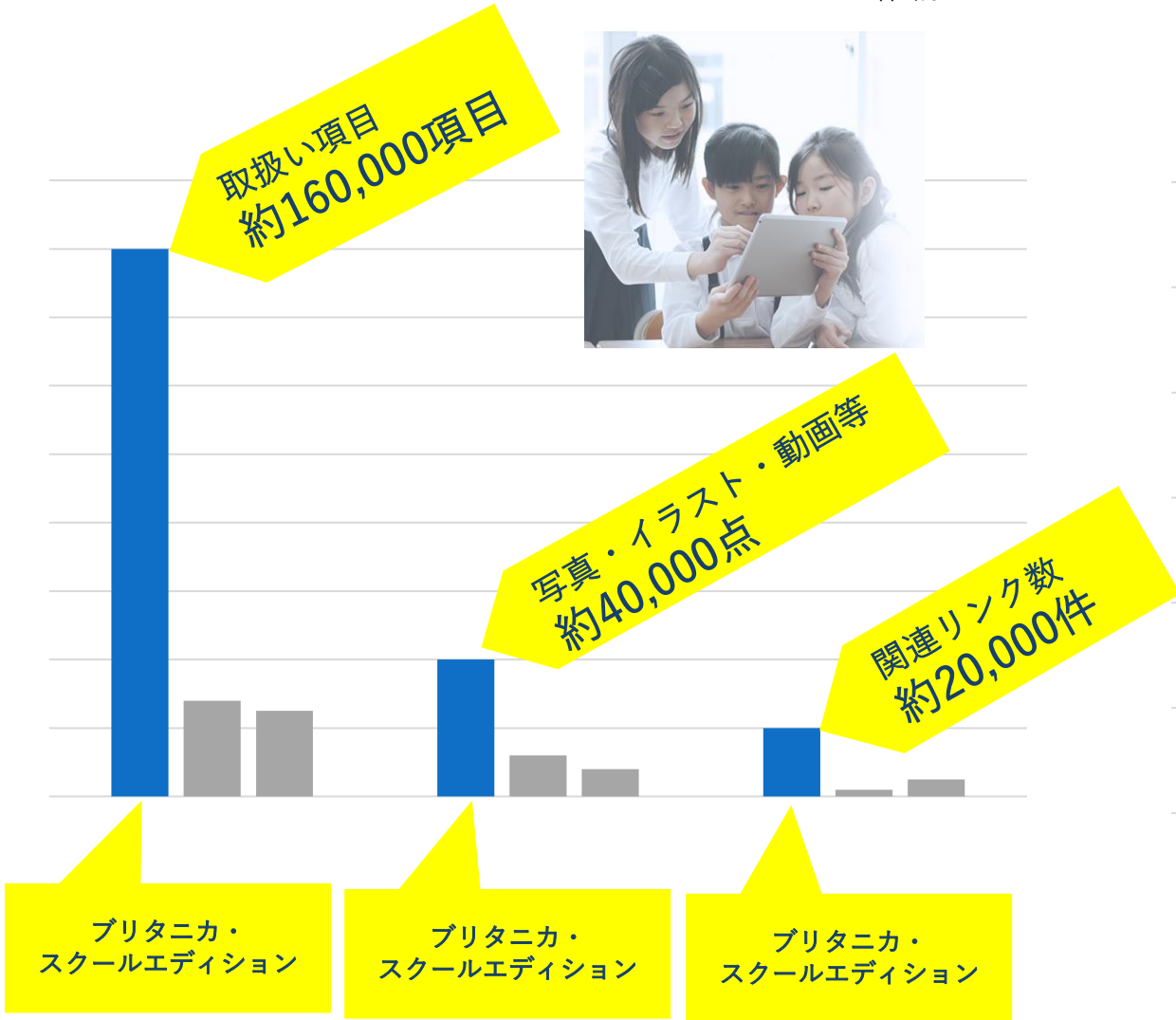
総合・探究・協働・教科横断…。
やりたいことはたくさんだけど、準備の時間が足りない…。

↓

すぐに授業につかえる、協働学習コンテンツを搭載。豊富な資料やイラスト、動画、授業案まで揃っているから、授業準備の負担なく、協働的な学びを実現します。

【圧倒的な収録コンテンツ数】

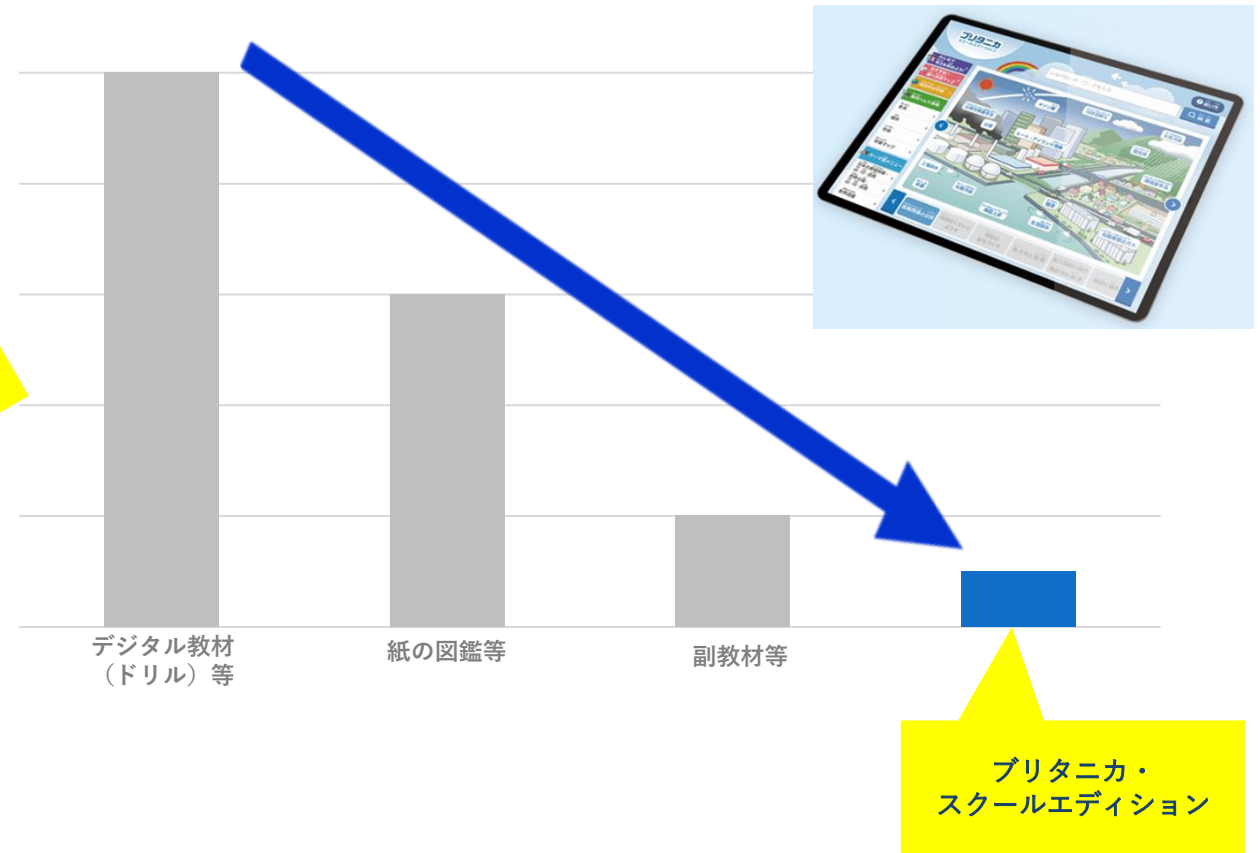
※当社調べ



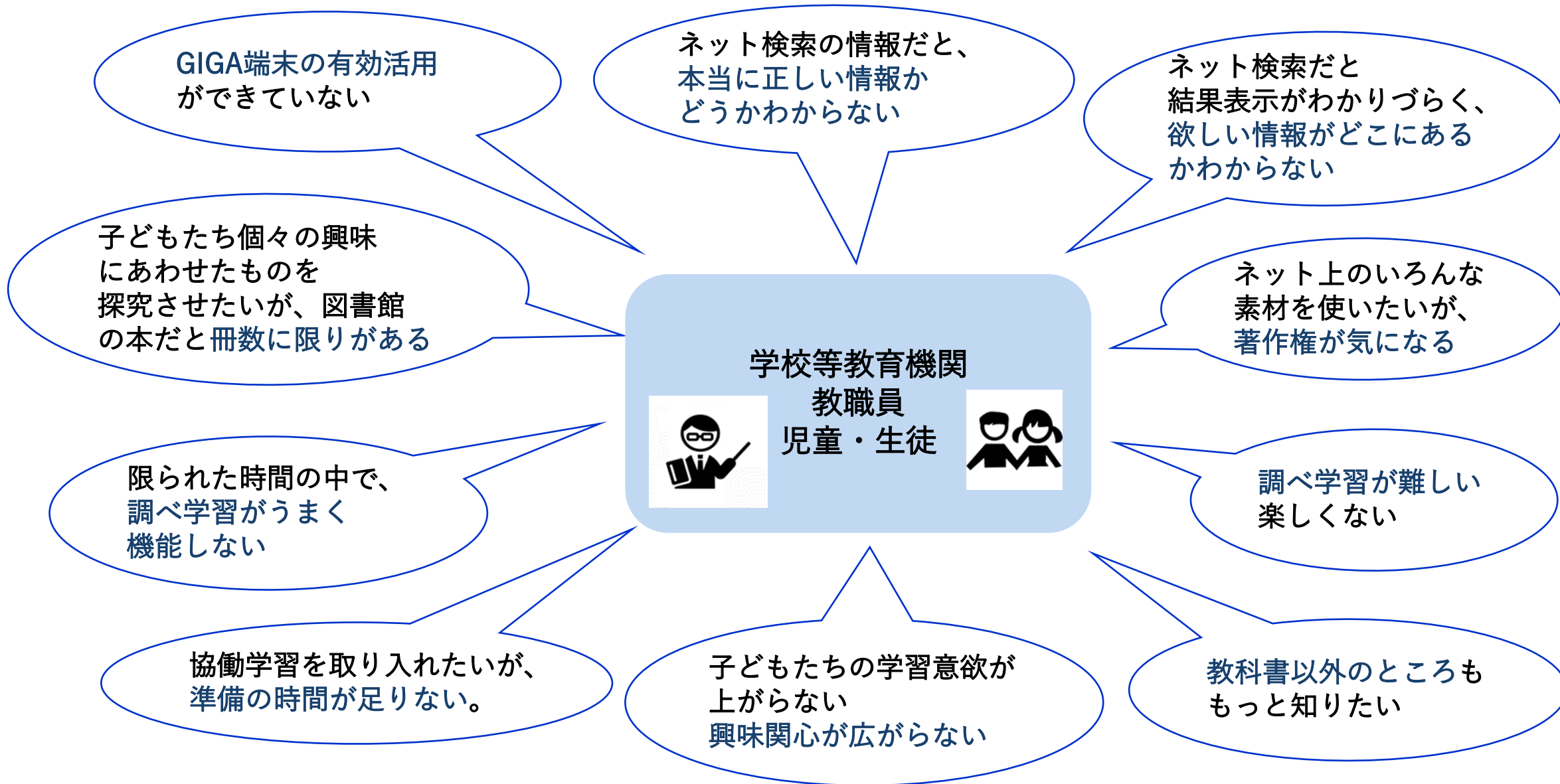
【安価に一人一台の端末に】

お一人様約 **500円/年** (税抜) ※

※2022年12月末時点



■ 学校等教育機関の抱える課題



【活用事例】

	蒲郡市立塩津小学校
教科	理科
学年	4年生
単元	季節と生物
活用シーン	授業内での調べ学習
活用内容	冬見つけ（前回校庭で見つけたもの）の各自発表の後、「植物の冬ごしのしかた」や「昆虫の冬ごしのしかた」等について、ブリタニカ・スクールエディションで調べ、わかったことをプリントに記入していった。
教師コメント	調べやすいので、自分で調べて答えにたどり着ける喜び・達成感もあり、より身につけていると感じています。教師としても、安心して使わせることができるので、ブリタニカを重宝しています。

※授業風景

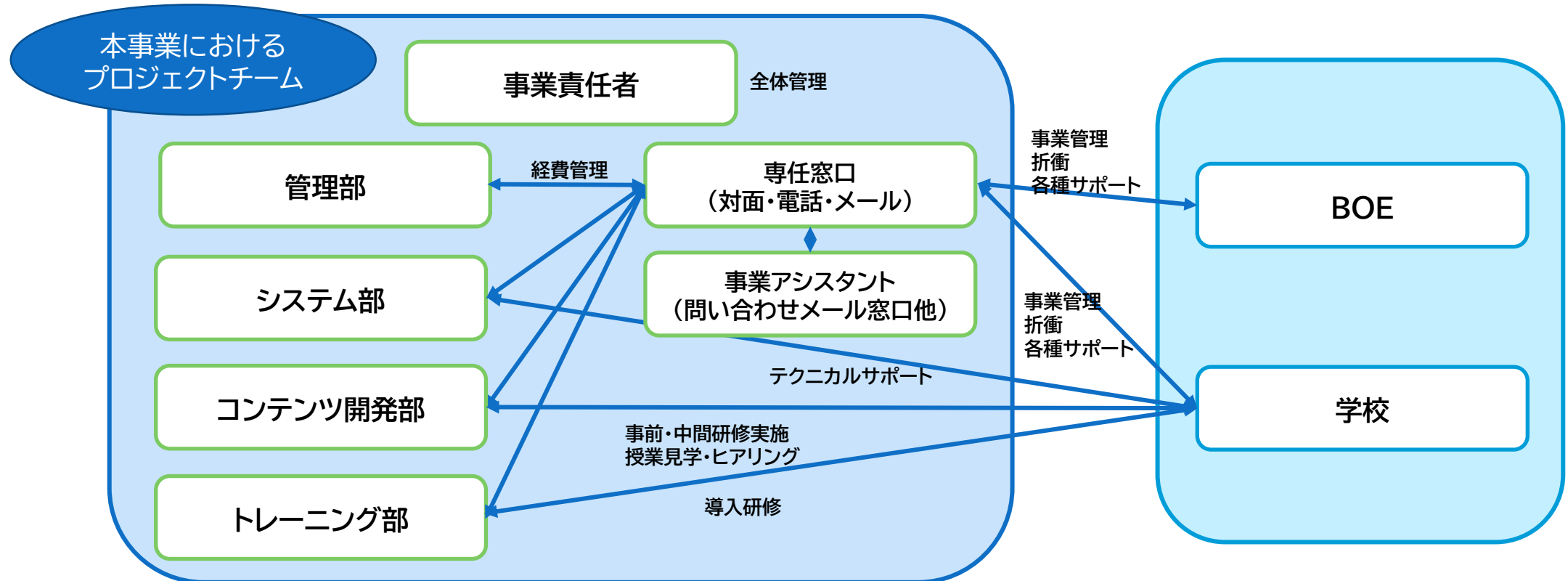


【その他の活用例・活用シーン】

	小学校	小学校	中学校
教科	生活・家庭	理科	技術・家庭
学年	2年生	6年生	1年生
活用シーン／単元	秋のくらし	月の形と太陽	授業準備・事前学習
活用内容	秋に自然にいる虫の鳴き方を動画でみながら確認した。	自分が調べたい天体をブリタニカ百科事典を使い調べた。	導入時に、受け継がれる技術として、調べたことを紹介した。
教師コメント	動画や写真が豊富で見つけたいことが詳しく分かったのでよかった。音がでたり、動画が多かったりと楽しみながら調べ学習などができていたと感じます。様々なコンテンツが集約されており、紙ベースの百科事典よりも食いつきがよかったです。	分類がしてあり、児童が調べやすい。紙の百科事典より調べやすい。動画や音声などがあり楽しく、カラフルで見やすい。	伝統工芸品について、簡単に調べられて助かった。子どもたちは色々な伝統工芸品があることに驚いていました。

■ 補助事業において実施したサポート内容

- 各エリア専任担当を設置し、各担当が責任をもって、細やかなサポート（メール・電話・対面等）を行う。
基本的に学校設置機関ならびに学校教育機関に対しては、専任担当が窓口となる。
- 担当窓口と社内各チーム（コンテンツ開発・トレーニング・システム）が連携したプロジェクトチームを立ち上げ、全社的なサポートを行う。
- 問い合わせ対応メール窓口設置（平日9：30－17：30）
- 教師向け使い方動画、児童向け使い方動画の提供
- 授業内での活用事例の紹介
- 期間中のスタッフの派遣（活用状況の確認等）



■ EdTech導入補助金2022における導入実績

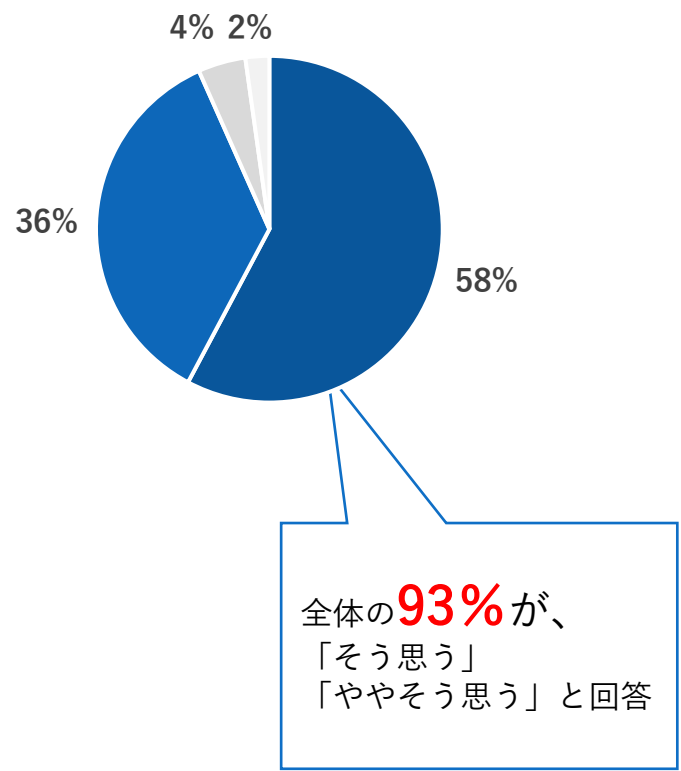
学校等設置者名	学校数	利用者数 (児童・生徒・教職員)
蒲郡市教育委員会	20	6,408
加古川市教育委員会	1	412
阿南市教育委員会	1	269
合計	22	7,089

(内訳) 小学校14校・中学校8校

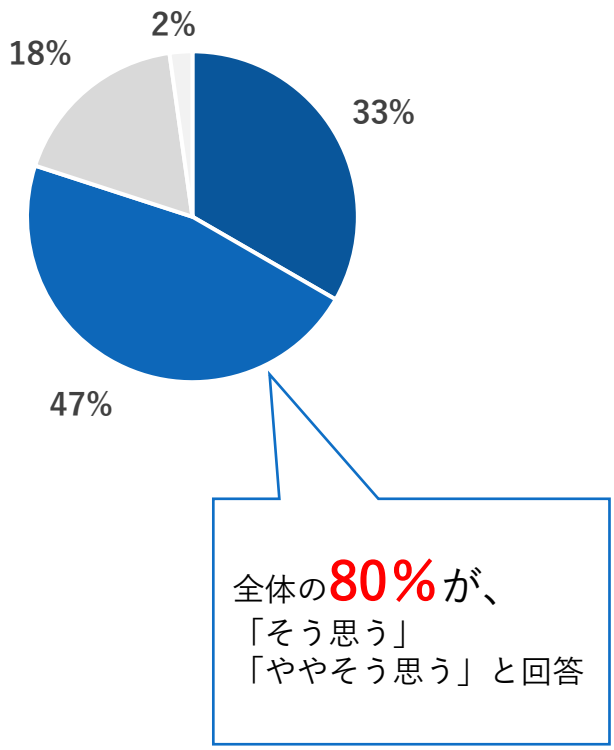
EdTechツールによる活用効果

安心して知りたい情報に手軽にアクセスできることで、
限られた時間の中でも効率よく調べ学習を行うことができた。

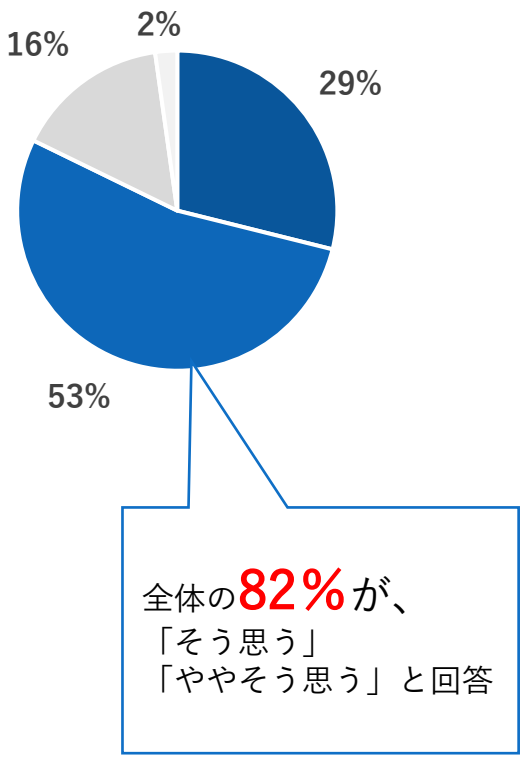
■安心して資料を検索・利用できましたか？



■ネット検索に比べて、
知りたい情報が探しやすかったですか？



■子どもたちは、授業内で効率よく
調べ学習を行うことができましたか？



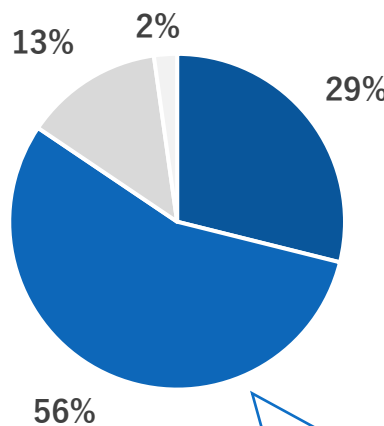
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

※効果測定アンケートより 回答数45

EdTechツールによる活用効果

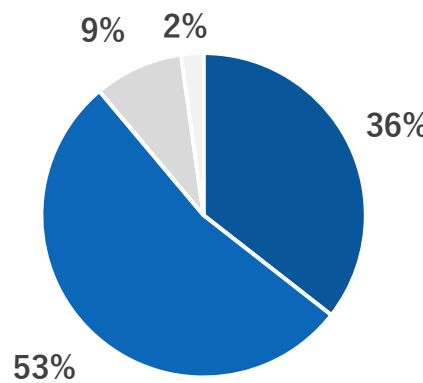
正しい情報に触れる習慣が付き、情報モラルの観点からも効果が見られた。
また、本ツールを使うことで、興味関心を広げ、学習意欲を高める効果がみられた。

■ 教員・児童生徒ともに、正しい情報に触れる習慣がついたと思いますか？



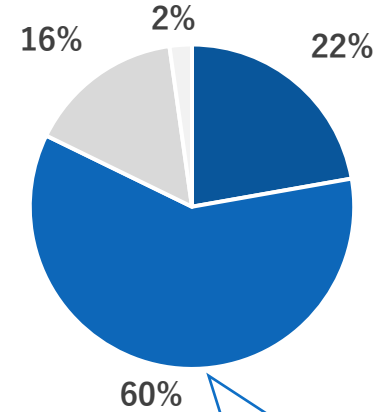
全体の**84%**が、「そう思う」「ややそう思う」と回答

■ 子どもたちの興味・関心は広がったと思いますか？



全体の**89%**が、「そう思う」「ややそう思う」と回答

■ 子どもたちの学習意欲は上がったと思いますか？



全体の**82%**が、「そう思う」「ややそう思う」と回答

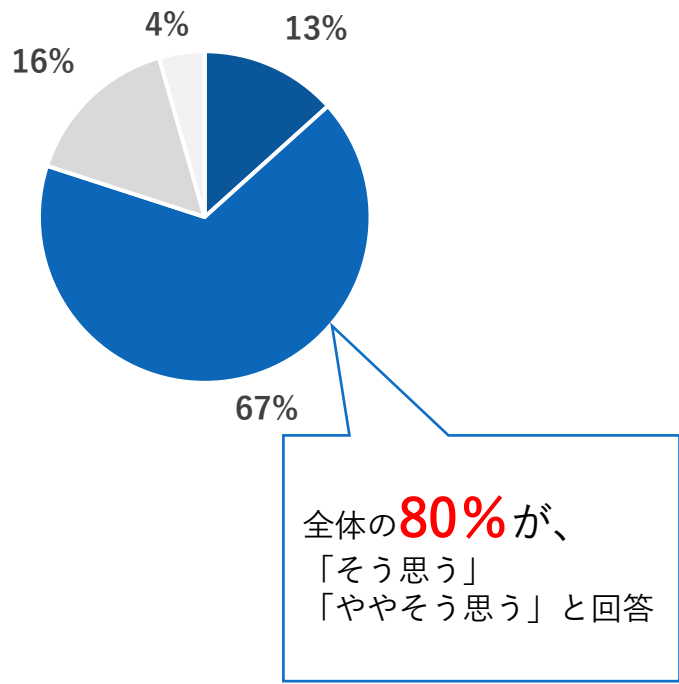
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

※効果測定アンケートより 回答数45

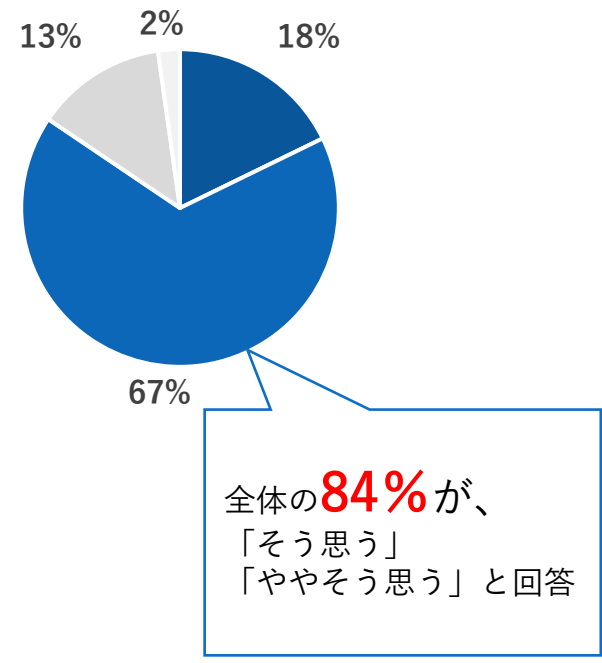
EdTechツールによる活用効果

「主体的・対話的で深い学びに」寄与し、また「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を進めていくにあたり効果的なツールであるという回答が多くみられた。

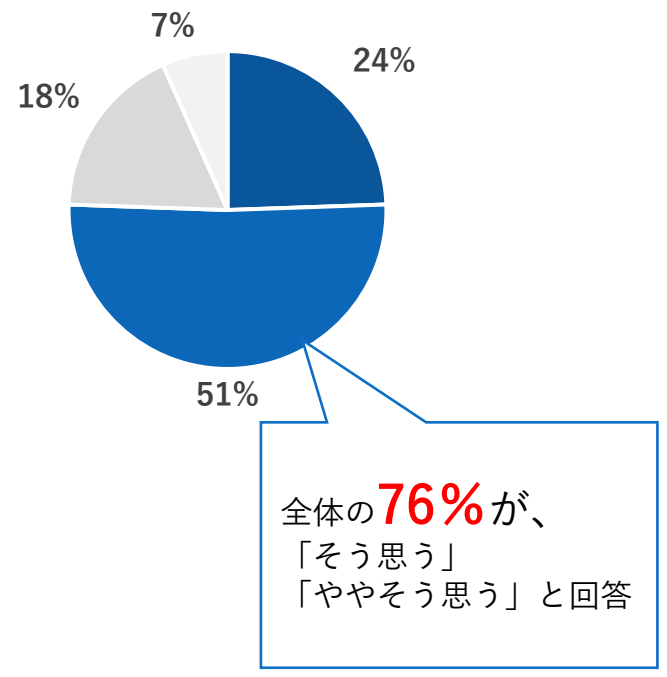
■本ツールは、「主体的・対話的で深い学び」に資するものだと思いますか？



■本ツールは、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に資するものだと思いますか？



■本ツールは、子どもたちの「学習の個性化」に有効だと思いますか？



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

※効果測定アンケートより 回答数45

特定の教科・学年の留まらず、幅広い利用が見られた

どの学年で 使用しましたか	小学校	中学校
1年生	1	5
2年生	4	5
3年生	6	3
4年生	14	-
5年生	5	-
6年生	7	-

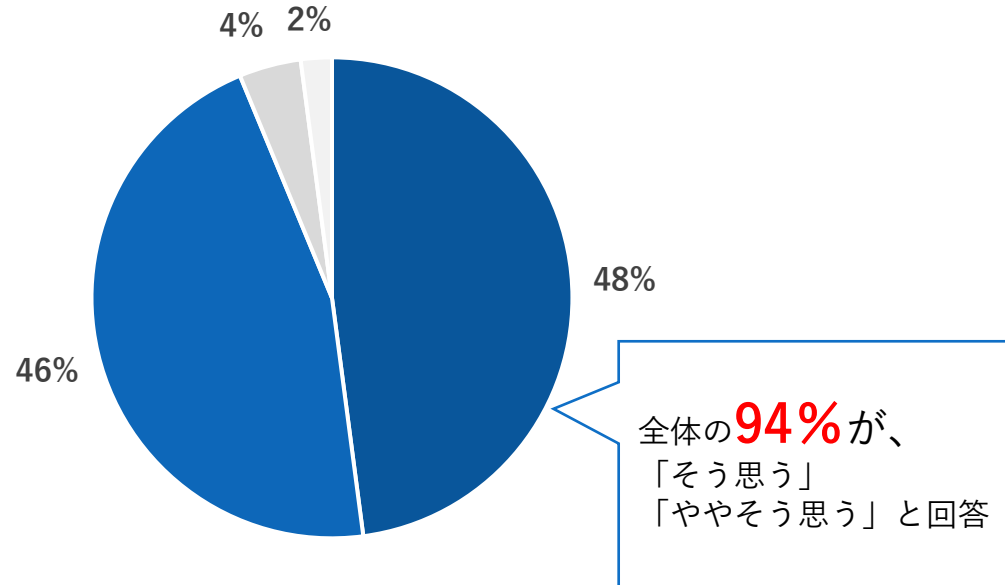
主にどの教科で 使用しましたか	小学校
社会	16
総合	13
理科	9
国語	5
生活・家庭	5
図工	3
特別活動	1
算数	1
外国語	1
その他	4

主にどの教科で 使用しましたか	中学校
理科	6
社会	5
総合	3
技術・家庭	1
特別活動	1
音楽	1
美術	1
その他	1

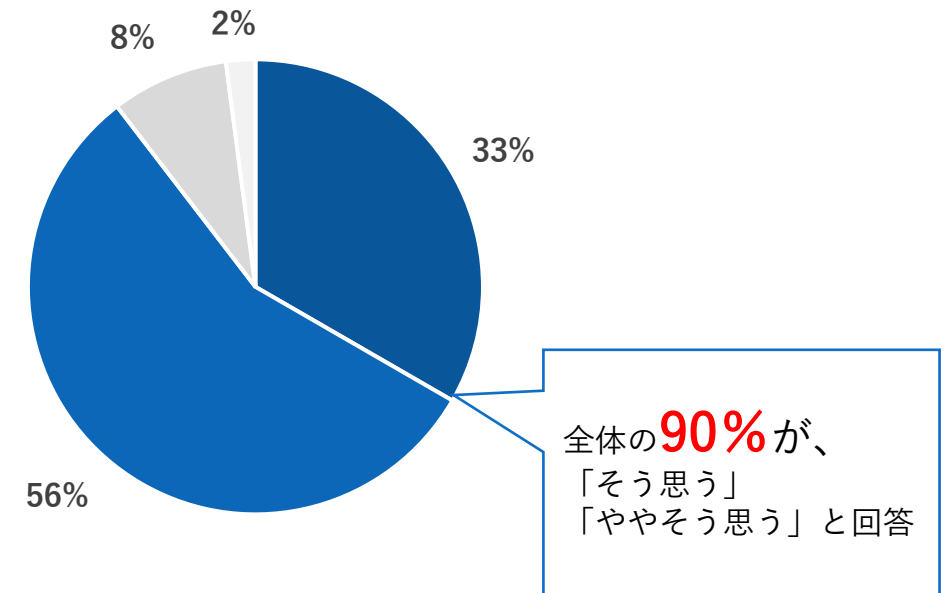
※効果測定アンケートより
(複数回答可)

利用者満足度は非常に高く、教員が他の自治体へもおすすめできるツールであると言える。

■ 今後も本ツールを使いたいと思いますか？



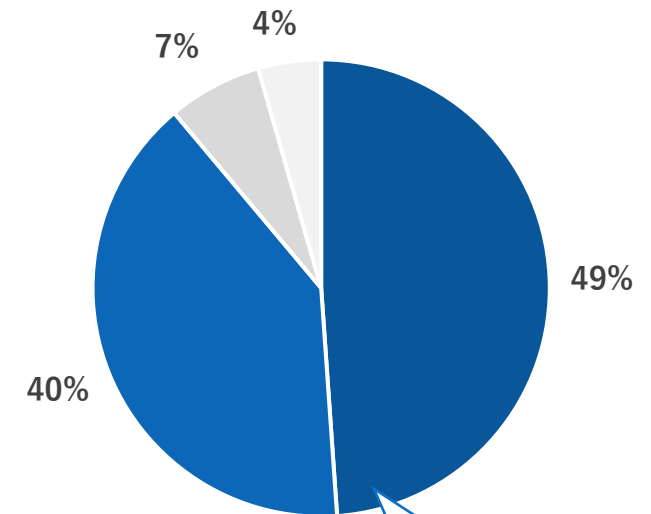
■ 本ツールを、他の学校（自治体）の先生方におすすめしたいと思いますか？



■ EdTechツールを活用した児童・生徒・教員のコメント感想等

- 教科書ではやりづらい単元を授業する際にとっても便利
- 特別支援学級6年生で活用しています。
社会の歴史学習についてブリタニカ・スクールエディションを活用し、集中して学習に取り組んでいる姿が見られます。
今後も活用していけたらと思っています。
- 調べ方は自由にしていたが、全員ブリタニカを使っていた
- 特に検索が苦手な子などに有効であった
- 4年生にとっても良い。(星・生き物・人体などの単元)
- 初期登録の登録情報の変更などの場面で難しさを感じたので、ICT支援員の補助が必要だと思った。
- ハムスターの種類など、項目の少ないものもあるので、今後のバージョンアップに期待したい。
- 中学校の学習内容に合わせたものがあるといいです。

- 操作方法はわかりやすく、使いやすいと思いましたか？



全体の**89%**が、
「そう思う」
「ややそう思う」と回答

■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

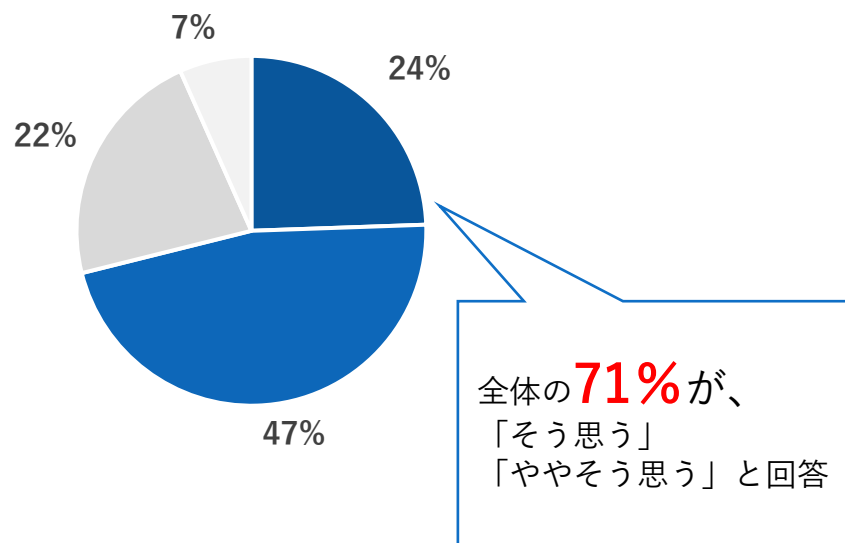
【課題①】

GIGA端末の有効活用に寄与したが、当初の想定ほどの効果が得られていない結果となった

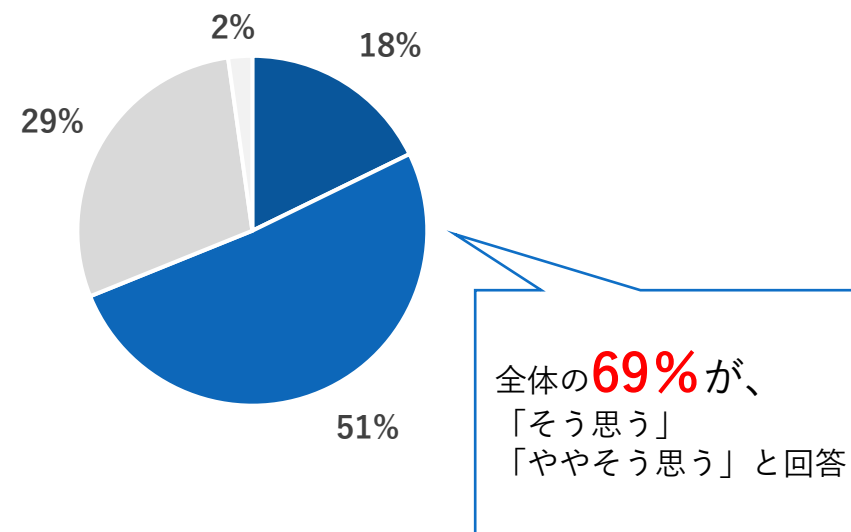
【課題②】

授業準備の負担軽減についても、「そう思う」「ややそう思う」が70%を切る結果となった。

■授業内でのGIGA端末の活用時間は増えましたか？



■授業などで使う資料の検索・作成の時間が短縮されましたか？



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 思わない

※効果測定アンケートより

回答数45

■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

【課題③】

活用事例の共有数が少なかったため、教員側に本ツールの活用イメージがわからないことがあった。

【課題④】

操作マニュアルやチュートリアル動画が各学校内の全教員に行き届いていなかった。

ブリタニカ・スクールエディションを、 今後より活用するために必要なもの・改善してほしいものは 何だと思いますか？	
活用事例の共有	32
操作マニュアル	18
研修（対面）	7
研修（オンライン）	6
活用校同士のコミュニティ	5
その他	4

※効果測定アンケートより
（複数回答可）

【改善策】

アンケート結果でも「活用事例の共有」を求める声が多かった。
ブリタニカ・スクールエディションをどの場面でどう使うか、使うことで何が良いのか、
が教員に伝わり切っていない。

よって今後は、利用されている先生方からより多くの活用事例を集め、展開をしていくことが
不可欠である。

より活用イメージの解像度を上げ、その結果、GIGA端末の利用促進にもつながり、
教員の資料収集等の負担軽減、さらに子ども達の学びの質が向上していくと考える。

同時に導入時の研修を強化する。
そして、マニュアルの修正や利用者向けの活用事例ページを設けるなど、
各教員への理解を促進していく。

好きのスタートラインは、 知ることだ。

【MISSION】

人々の知りたいと思う「心」と、学ぶ「よろこび」にインスピレーションを

【VISION】

全ての学ぶ人と教える人に寄り添った、学びのソリューションを提供します

【VALUES】

- ・現場のシチュエーションを重んじ、あらゆる学習者と教育者に伴走します
- ・誠実なクリエイションを心がけ、安心して確かな情報を提供します
- ・世間のイノベーションを取り入れ、教材を進化させ続けます
- ・良質なクエスチョンを提供し、探究心を刺激します

【IDENTITY】

ブリタニカは、智のインスピレーションを提供し、誰もが学ぶことを好きになれる世の中をつくる会社です。

会社概要

会社名	ブリタニカ・ジャパン株式会社
代表取締役社長	須藤 みゆき
設立	平成12年10月2日
所在地	東京都千代田区三番町8-1三番町東急ビル8階
資本金	9,400万円（令和2年12月末）
主なる事業内容	<ul style="list-style-type: none">・日本語及び外国語による百科事典データベースの制作と販売・教育機関へ向けたオンライン教材の制作と販売・ブリタニカ国際年鑑の刊行
売上高	451,867,166円（2021年度）

【お問合せ窓口】

ブリタニカ・ジャパン株式会社 営業部 スクールソリューション
E-mail : schoolsolution@britannica.co.jp
HP : <https://www.britannica.co.jp/digital/school-edition/>

